

政策シート

2025年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		秘書課
	07	02	02	07	01	

政策
確実な秘書の遂行と表彰の推進

政策の内容

市長のトップマネジメントを補佐し、円滑な政策決定や着実な市政運営を推進します。
市民の郷土に対する愛着を深めるため、市歌の普及を推進するとともに、市勢への顕著な功績を表彰し、市政の発展や公益の増進を図ります。

生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
—	—						

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

現状・課題

・市政全般の動きを的確に把握するための情報収集と各部局との連携体制を整備し、市長、副市長の適正なスケジュール管理を行う必要がある。
・全国市長会や指定都市市長会、静岡県市長会等の定例会議や市政と関係する団体が開催する会議などに積極的に参加し、情報収集や情報発信を行うことで市政の向上、発展に繋げていく。
・多様化・複雑化する行政課題の解決を目的として、既存の行政の考え方に捉われない柔軟な発想や斬新なアイデアを有する民間人材の活用を進める。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	42,472				
決算	32,215				

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員	9.0				
会計年度任用職員	0.0				
暫定再任用職員(31時間勤務)	0.0				
暫定再任用職員(26時間勤務)	0.0				

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2025年度 予算 (千円)
		2025年度 決算 (千円)
市長・副市長秘書管理事業	・市長、副市長の公務遂行全般に係る秘書管理業務を行う。 ・特に市長、副市長の就退任時には、業務の停滞を招かないよう、関係部局との連携調整を綿密に行う。 ・市の政策全般に係る情報収集に努め、市長、副市長のスケジュールに反映させる。	30,830
		28,558
市勢功労者表彰事業	・教育、学術、文化・スポーツ、社会福祉、経済産業などの各分野で市政の進展に貢献し、その功績が顕著な者について、関係部局とも連携しながら積極的に情報収集を行う。	1,642
		982
政策調整事業	・市長特命事項への対応として、関係部局が緊急的に必要とする調査、研究、実証実験等を迅速かつ的確に執行する。 ・都市の抱える課題解決に資する政策の検討・企画・立案について専門的な見地から指導、助言を得るため都市政策アドバイザーを委嘱する。 ・行政課題の解決につなげるとともに、民間の発想や仕事の進め方を市に取り入れ、職員のキャリア形成を支援するために特定分野において民間で活躍されている人材を公募し委嘱する。	10,000
		2,675

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
民間専門人材の 活用の実績(件)	民間専門人材を公募し 採用した実績	民間専門人材の活用を測る指 標であり、民間専門人材を活用 することにより行政課題解決を 見込んでいる。	目標値	-	3	3	3	3	3
			実績値	2	2				
			達成率	-	67%				
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
民間専門人材の 活用の成果(件)	民間専門人材を活用し、 行政課題の解決が図ら れた件数	民間専門人材の活用により行 政課題の解決が必要であるか ら本指標を設定した。この指標 により民間専門人材の活用によ る成果(解決)を見込んでいる。	目標値	-	3	3	3	3	3
			実績値	2	2				
			達成率	-	67%				
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画 指標	指標の定義		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	目標値 2034 年度
民間専門人材の活用による 施策への反映(%)		課題解決が図られ施策へ反 映された割合 ※活動状況調査の評価点4 点以上(5点満点)を達成と みなす	実績値	0.0	100.0					100.0
			達成率	0.0%	100%					
			実績値							
			達成率							
			実績値							
			達成率							

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

多様な主体との協働を通じて、市民の幸福実感につながる政策を実行し、オール浜松で元気なまちを実現してい
る。

【2025年度の評価】

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2026年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
市長・副市長秘書管理事業	・市長、副市長の公務遂行全般に係る秘書管理業務を実施した。 ・各種市長会議への出席を通じて、市の政策全般に係る情報収集に努め、関係部局へ共有するとともに、市長、副市長のスケジュールにも反映させた。	政策の実現に向けて市長副市長の秘書管理業務は必要不可欠であり、今後も引き続き、着実に取り組みを推進していく。
市勢功労者表彰事業	・浜松市市勢功労者表彰条例に基づき、功績が顕著な者、6名を表彰した。	功績が顕著な者について、関係部局とも連携しながら積極的な情報収集に努めていく。
政策調整事業	・都市政策アドバイザー2名を委嘱した。 ・民間専門人材を新規2名、継続4名の計6名委嘱した。 ・特命事項の対応に関して、適宜関係課等との調整を実施した。	都市政策アドバイザーや民間専門人材の活用は、実施内容や効果・実績を庁内に周知することで新たな分野への導入につなげていきたい。

「②活動(アウトプット)指標」の見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	否

「③短期成果(アウトカム)指標」の見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	否

2025年度の政策の評価と2026年度以降の取組の方向性(2026年度記載)

・市長の公務遂行全般に係る秘書管理業務を適切に実施するとともに、市政全般に係る情報を収集し、市長のトップマネジメントを補佐した。今後もこれらの取り組みを通じて、円滑な政策決定や着実な市政運営を推進する。

・市政の発展と公益の増進に寄与した6名を市勢功労者として表彰し、その功績を広く紹介した。今後も関係部局と連携しながら、功績が顕著な者について積極的な情報収集に努めていく。

・民間専門人材を新たに2名委嘱し、専門的な知見からの指導・助言を行政課題の解決に生かした。今後も民間専門人材の活動実績と活用によるメリット等を庁内に周知し、新たな分野への導入につなげていく。